

清掃指導

1 経営の目標

校舎愛護の心で、やる気をもって清掃活動ができる生徒の育成

2 経営方針

教育の場としての環境を整備するとともに、生徒と職員が一緒に活動しながら奉仕の心を育成する。

3 経営の重点と具体的な施策

(1) 経営の重点

- ① 日常の清掃を徹底し、校舎を大事にする心を育てる。
- ② 委員会活動を活発にすることで、環境美化の徹底を図る。

(2) 具体的な施策

- ① 保健環境委員会が中心となり清掃コンクールを行い、活動を活発にさせる。
- ② 保健環境委員会が清掃用具の整備や点検、清掃の評価を行う。
- ③ 清掃は手順に従って行い、担当者は生徒と一緒に活動しながら、清掃指導と活動を行う。
- ④ 保健指導部で清掃点検表を作成し、活用させる。

4 日常の清掃手順

(1) 教室・特別教室

- ① 窓を開ける。
- ② 黒板・黒板拭きの清掃をする。
- ③ 机・椅子を運ぶ。
- ④ 床をはく。
- ⑤ モップで床を拭く。
- ⑥ 机・椅子を戻し、整頓する。
- ⑦ 水拭きをする。(机・教卓の上・窓のサン・戸の敷居・ストーブの上等)
- ⑧ ゴミをまとめ、捨てる。
- ⑨ 用具の後始末をする。(ロッカーの整頓、ほうきはフックにかける)
- ⑩ 窓を閉める。

(2) 廊下・階段・ホール

- ① ほうきで掃く。
- ② モップをかける。
- ③ ゴミを捨てる。
- ④ 用具の整頓をする。

5 ゴミの処理について

(1) ゴミの捨て方

- ① 種類別に袋に入れ、捨てる。ワークやテキスト類は紙ひもで十字に結ぶ。空き箱はかさばらないように平たくして結ぶ。
- ② 種類別に決められたゴミ置き場に捨てる。
- ③ ゴミ置き場のカギは各学年で保管し、必要時借用して使用する。ゴミを捨てるときは昇降口で外靴に履き替えてゴミを出す。

※雑巾は学年で保護者へのお願いの通知を出して、集める。